



病院の概要



- 医師数（研修医を除く）76名（うち指導医数 46名）
- 研修医数 1年目 8名 2年目 8名
- 研修医の主な出身大学 秋田大学・信州大学・岩手医科大学・日本大学・山梨大学・大分大学・東京慈恵会医科大学・筑波大学・弘前大学・山形大学・長崎大学
- 診療科 内科 循環器内科 消化器内科 呼吸器内科 脳神経内科 腎臓内科 糖尿病・代謝内科 血液内科 リウマチ科 緩和ケア内科 外科 消化器外科 乳腺外科 肛門外科 臨床腫瘍科 整形外科 形成外科 脳神経外科 心臓血管外科 耳鼻咽喉科 眼科 泌尿器科 婦人科 皮膚科 麻酔科 放射線科 リハビリテーション科 救急科 病理診断科 歯科口腔外科
- 1日平均外来患者数 581名 ● 1日平均入院患者数 317名
- 主な認定施設 整形外科専門医研修施設、日本消化器病学会認定施設、日本外科学会外科専門医制度修練施設、日本消化器外科学会専門医修練施設、日本循環器学会認定循環器専門医研修施設、日本内科学会認定教育関連病院



研修プログラムの特色

当院では、初期研修の2年間は、将来どの専攻分野に進んでも困らないよう、基本的な臨床能力を習得する期間としています。

厚生労働省が定める到達目標をこの2年間で達成し、「3年目に独り立ちできること」をスローガンとしています。専門医になったときの實力差は専門知識の量と技術はもちろん、他科との境界領域の知識量にも表れると言われてます。ぜひこの2年間は、しっかりと「generalist mind」を育てていただきたいと思います。

常勤医師のほとんどが指導医であり、指導医をはじめ科全体、病院全体で研修医を育てる充実した指導体制をとっております。救急ローテーション時や日直当では、ファーストタッチから一連の検査オーダー、診断までを研修医が主体的に行います。もちろん指導医や上級医がしっかりサポート・指導をしてくれますので安心して研修に臨むことができ、3年目独り立ちに向けて臨床能力を養うことができます。また、産婦人科・小児科・精神科・地域医療については、専門的な知識を十分に経験できる施設と連携しています。



プログラム 例 彩の国東大宮メディカルセンター初期臨床研修プログラム(募集定員8名)

	1~4週	5~8週	9~12週	13~16週	17~20週	21~24週	25~28週	29~32週	33~36週	37~40週	41~44週	45~48週	49~52週
1年目▶	内科		消化器内科		循環器内科		外科		救急		麻酔科		
2年目▶	地域医療	小児科	産婦人科	精神科	救急	調整月	自由選択						

○必修：内科24週(内科、消化器内科、循環器内科)、救急科12週、外科8週、麻酔科8週、地域医療4週(外来4週)、精神科4週、小児科4週(外来4週)、産婦人科4週、調整科4週(必須科目の達成度、日数不足分等の調整)

○自由選択24週(内科、消化器内科、循環器内科、救急科、外科、麻酔科、放射線科、整形外科、泌尿器科、脳外科、リウマチ科、血液内科、緩和ケア内科、病理診断科)
※産婦人科、小児科、精神科、地域医療については、連携病院との調整 ※自由選択は、1科につき最長12週まで ※外来研修は内科・小児科・地域医療にて対応



研修医の処遇

- 給与▶ 1年次 45万円/2年次 50万円(月額)
- 諸手当▶ 当直手当 1万5千円/1年次 2万5千円/2年次
日勤手当 1万円/1年次 1万5千円/2年次
- 保険▶ 協会けんぽ、厚生年金保険、雇用保険、労災保険あり、
医師賠償責任保険(病院において加入)
- 勤務時間▶ ①月～金 9時～17時30分/土 9時～13時(隔週) ②月～金 9時～18時
- 当直▶ 月4回程度(土日枠もあり)
- 休暇▶ 土曜隔週、日曜、祝祭日、年末年始(12/30午後から1/3迄)
有給休暇(1年次：10日/2年次：11日)
- 宿舍▶ 住宅貸与、家賃補助有(5万円まで/月)
- その他▶ 学会・研修会等参加の費用負担あり(8万円/年)3回/年(公休扱い)、
医療費見舞金制度(月3万円まで)、保養所、院内旅行、その他

主な臨床研修
協力病院・協力施設

- ・小池内科クリニック(地域医療)
- ・平戸市民病院(長崎・地域医療)
- ・大宮厚生病院(精神科)
- ・上尾中央総合病院(小児科・産婦人科)
- ・埼玉医科大学総合医療センター(小児科・産婦人科)
- ・柏厚生総合病院(小児科・8週)
- ・越谷市立病院(小児科・産婦人科)
- ・国立病院機構埼玉病院(小児科)
- ・自治医科大学附属さいたま医療センター(産婦人科)
- ・国立病院機構西埼玉中央病院(産婦人科)
- ・東京北医療センター(産婦人科)



当院の魅力



3年目の独り立ちを目指して

①救急部での幅広い症例経験

新病院移転後、急性期対応型に進化した救急部は、救急搬送患者を年間約6500件を受け入れています。1次、2次救急を中心に、小児科・産科以外の患者すべての受入れを目指しています。救急部の研修では、「3年目に独り立ちできていること」を強く意識し、様々な疾患の初期対応をファーストタッチから経験できます。

②指導医だけではなく、診療科全体、多職種によるサポート

当院では、マンツーマンの指導体制を取っていますが、指導医だけではなく、診療科全体で研修医を育てる体制となっており、幅広い指導が受けられます。

各科診療科の連携が良く、看護師、薬剤師、リハビリ、事務職など、病院全体で研修医の成長をサポートします。

③off the job trainingのサポートも充実

モーニングレクチャー、ランチョンセミナー、院内学会、EBMセミナー、ICU勉強会、救急車同乗実習など、各種開催

④メンター医師制度の確立、センター長面接

初期研修医3~4人に1人の常勤医師を配置し、皆様のメンタルヘルスケアのみならず、メンター任期を1~2年とし、多くの指導医が専門分野だけでなく、初期研修医の日常に接することで、臨床研修センター自体の活性化を図っていきます。また定期的なセンター長との個人面談で、研修進度の確認や今後の進路などについても相談できる体制です。

研修責任者から

当院の様々な取り組みの一端をご紹介します。

1. 「挨拶をする」「時間を守る」「約束を守る」「協力する」

医師として成長していく上では、医師である前に、社会人としての常識は当然備えていなければなりません。当たり前のことを自然にできるように指導しております。

2. チーフレジデントの選出

院内の各種部会への参加、研修医の意見・要望のとりまとめ、初期研修医採用試験の面接官の一員等々、上から与えられてこなすのみではなく、自ら考え行動し、自分達のみならず未来の後輩たちも更により良い研修をできるように活動していく中心的役割を担います。

3. 学会発表などのプレゼンテーション教育

皆様には2年間の研修中、多くのプレゼンテーションを実施する機会が与えられます。特に院内学会やランチョンでは専門科の枠を超えて院内常勤医や他職種が集い、様々な質疑応答を経験することができます。研修終了時にはスライド作成、プレゼンテーション能力が十分身につくように指導力を投入しております。

4. 各診療科の研修内容のフィードバック

時代や環境の変化とともに、研修メニューや指導医の考え方も柔軟な対応が要求されます。各診療科部長には皆様も参加する臨床研修委員会等を通じ、研修内容のフィードバックや改善など随時お願いしております。そして当院の柱の一つである救急科の現場でcommon diseaseを中心に幅広い分野の疾患、外傷などの初期対応能力を習得して頂きます。

未来に向けてまだまだ新たな取り組みを導入し、改善していく所存です。

一緒に頑張りましょう！！



プログラム責任者
長田 秀夫

先輩研修医から

病院選びでは、救急搬送件数や、病床数といったデータが目が行きがちですが、当院の1番の魅力は、指導医、二年目の先輩に相談しやすい雰囲気にあると思います。病院の規模的に、顔馴染みの先生も増え、色々な先生からご指導いただけます。何より研修医同士の仲が良く、二年目の先輩方が率先して教えてくれます。

未熟な私達ですが、先輩方から受けた恩を後輩に還元できるよう日々勉強しております。書面からは中々伝わりにくいと思いますが、そういった縦の繋がりを、是非見学で感じていただけたら嬉しいです。

当院では救急科のファーストタッチを研修医が行います。最初はわからないことだらけですが、2年目の先輩や上級医の先生に教えてもらいながら対応や考え方を学びます。

当直は救急当直で、上級医と2年目の先輩との3人セットで入ります。ファーストタッチは研修医2人で相談しながら行い、アセスメントをします。

どちらもすぐに上級医に相談できる環境であり、安心して診療を行うことができます。

また検査や治療について研修医の裁量権が大きく、とても力がつきます。



研修医1年目
富澤 佳子



研修医1年目
五島 祐樹



女性医師支援コーナー

- 育児休業制度
- 短時間勤務制度
- 深夜業務の制限
- 時間外労働時間の制限
- 子の看護休暇制度
- 病院のすぐ横に、24時間保育室を運営
- 医局に女性専用ラウンジ設置

連絡先 彩の国東大宮メディカルセンター

臨床研修センター 野口

〒331-8577 さいたま市北区土呂町1522

TEL 048-665-6111(代表) FAX 048-665-6112

E-mail kenshui@shmc.jp

URL https://www.shmc.jp/index.html

アクセス JR宇都宮線土呂駅から徒歩11分

i 病院見学、その他イベント・説明会等の情報

随時開催（通常見学・オンライン見学）

病院HPの応募フォームからお申込みください。

研修医へのQ&A、研修医からの動画メッセージ、

院内紹介動画も掲載していますので、ぜひご覧ください。